

# その人らしさを大切に

## 看護部が症例発表会

千秋病院看護部の理念である「その人らしさ」つなげる想い・つなげる看護」を実現するため、患者さんの想いに寄り添う看護に取り組んだ結果の症例発表会を行いました。この研修は、3年目の集大成として毎年実施し、看護師としてのさらなる成長を目指す重要な取り組みとなっております。症例発表内容をご紹介します。

### 家族の絆を深める看護を目指し

B3病棟 大澤 明未

デイサービスを利用しながら息子さん夫婦と同じく終日閉眼して過ごしているAさんは、コロナ

居るAさんは、コロナにかかり、体を動かすのが難しくなり入院。認知症の症状があり、食欲も

### 3・1ビキニデーに向けて

#### 尾張健友会も代表団を派遣

##### 発端となった

##### ビキニ事件

1940年～1950年代にかけて、アメリカはマーシャル諸島周辺で計67回の核実験を行いました。1954年3月1日、中部太平洋ビキニ環礁で行なった巨大な規模の水爆実験では、付近で操業していた約1千隻の漁船乗組員や、現地マーシャル諸島民に膨大な犠牲を出しました。

当時、アメリカから「食

べられなくなったマグロの被害補償」として2億万ドルの見舞金が支払われる代わりに、日本政府が賠償請求権を放棄したため、第五福竜丸乗組員以外の被爆した船員へは、慰謝料も救済措置もないまま今に至り、調査も支援も補償も謝罪もされていません。

##### 世界に認められた

##### 反核運動

この3・1ビキニ事件は、日本国民に大きな衝撃を与え、広島、長崎を繰り返させるなど、全国に原水爆禁止の声が巻き

起りました。安全安心な食料を求め、東京都杉並区の主婦の皆さんが立ち上がり、全国へ広がった原水爆禁止署名運動により、3千万の署名が集まりました。翌1955年8月には第1回原水爆禁止世界大会が開催され、その後は3・1ビキニデー集会が行われ、以降毎年開催されています。

1956年に結成された被団協（日本原水爆被害者団体協議会）は、この運動の先頭に立ち、核兵器の非人道性と苦しみを受けた被爆者の声を世界に広げ、核兵器は二度と使用すべきではないという「核兵器のタブー」を作ってきました。その功績をたたえ、2024年にノーベル平和賞が贈られました。同時に、この受賞に

核なき平和な世界へ向けて 私たちが、当たり前の生活を送るためには、こうした運動によってつくられてきた「平和」が必要不可欠です。「核なき平和な世界」の実現に向け、今年も焼津市で3・1ビキニデー集会が開催されます。

尾張健友会グループからも、昨年同様にワールドワークを通じて「戦争や平和」について学ぶため代表を派遣します。壮行会や報告会も予定しています。誘い合ってください。

代表団壮行会 2月20日(木)13時、千秋病院整形外科前待合室、北島院長あいさつ、代表団決意表明ほか

### 健友福祉会だより

ホームページ: <http://www.chicki.com/fukushi>

#### 初釜イベント開催!!

岩倉デイサービスセンター・ちあき

新年を迎え、毎年恒例の「初釜」を1月9日に岩倉事業所で行ないました。

昼食は、職員も利用者さんの輪の中に入り、いつもとは違う雰囲気の中で乾杯の音頭の後に正月の特別メニューを味わいました。食事中はデイサービスが休み中の家での様子が利用者さんからうかがい、楽しい正月を過ごせていたのだと分かり安心しました。

午後からは、人生が自分の人生に重ねながら？



自分の人生に重ねながら？

最後は福笑い遊びました。前が見えないように覆った眼鏡をはき、ほかの利用者さんの手伝いももらいながら顔を完成させました。出来上がった顔は面白いものばかりで、記念として、ご本人と完成した福笑いの顔を撮影しました。

その後、抹茶の先生が金粉入りの抹茶をたて、地域の和菓子屋で購入した新春のつややかな色合いの生菓子と一緒にいただきました。改めて、新年を迎えたことを実感しました。

今年の利用者みなさんに楽しんでいただけるイベントをたくさん企画して、笑顔を見られるように職員一同頑張っていきます。介護福祉士 河村 望



福笑いと一緒に「はい、チーズ」

**参加者募集**

**ボランティア講座 「もの忘れ外来」について**

「もの忘れ外来」ってどんなところ？ どんな時に受診すればいいの？ 家族が気を付けておくことは？ など、千秋病院「もの忘れ外来」の看護師さんに何でも聞いてみましょう。

- 日時 3月15日(土) 14:00~16:00
- 場所 千秋病院 市民健康教室
- 講師 千秋病院 もの忘れ外来 看護師
- 参加費 無料
- 主催 ボランティア委員会

ボランティア活動に興味がある方もお気軽にお声をかけてください。

◎問い合わせ  
尾張健友会本部 ☎0586-76-8312 (担当・谷口)